

● 心肺停止後の嫌気性代謝を反映する血液検査項目

～死後CTにおける心臓ガス所見から探る～

- 1) 一般社団法人巨樹の会 新武雄病院 医療技術部 放射線科
 2) 聖隷富士病院 放射線科
 3) 社会医療法人財団池友会 新小文字病院 医療技術部 放射線科
 4) 一般社団法人巨樹の会 新武雄病院 総務課
 5) 社会医療法人財団池友会 新小文字病院 救急科
 6) 社会医療法人財団池友会 新小文字病院 放射線科

萩田智明¹⁾、塩谷清司²⁾、熊奈津代³⁾、竹井孝之⁴⁾、坂本拓治¹⁾、
 富永尚樹⁵⁾、遠山奈雅博⁵⁾、宮崎博美⁶⁾、小笠原伸彦⁶⁾

● 新武雄病院について

筆者は2021年8月より社会医療法人財団池友会新小文字病院(福岡県北九州市門司区)からグループ病院である一般社団法人巨樹の会新武雄病院(以下当院、

図1)へ転籍となった。当院は佐賀県武雄市に位置している。2010年2月に武雄市立武雄市民病院から運営委譲され開設し、2011年6月に現在の武雄市内の中心部、国道34号線沿いに新築移転した。現在の病床数は195床(急性期141床、回復期54床)、年間救急件数は約2,000件、年間手術件数は約1,800件であり、佐賀

県杵藤地区(佐賀県武雄市・鹿島市・嬉野市、杵島郡大町町・江北町・白石町、および藤津郡太良町)の救急医療を担う中核病院である。屋上にはヘリポートを有し、佐賀県防災ヘリ、佐賀県ドクターヘリによる搬送のほか、グループにおいて独自の民間ヘリ搬送システム(通称：ホワイトバード)も運用しており、遠方・



図1 一般社団法人巨樹の会新武雄病院(左)と屋上ヘリポート(右)